



富士見丘だより

No.3 令和3年5月31日
昭島市立富士見丘小学校
校長 稲垣 達也

今年3月から始まった昭島市の「GIGA スクール構想」により、本校の ICT 環境は劇的に変化しました。とりわけ、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークの整備により、個別最適化された指導にむけ、子供たち1人1人の確かな学力を効果的に育成できる教育環境が整いました。

富士見丘小学校【F・G・S・t】構想

本校では、これを、**ふじみ GIGAスクール スマート ツール** と位置付け、昨年度から整備を進めてきた大型TV、実物投影機、デジタル教科書・教材、教員用 iPad等とともに、有効活用を図っています。



S スマート
Smart City
Smart Learning

Smart とは、スマートシティのイメージですが、直訳すると、「賢い」「機敏」「小気味よい」「小粋」などなどの意味があります。

t ツール
tool vision

tool とは、「道具」という意味です。ICT 機器は、魔法の箱ではありません。何かを成し遂げるために使う**便利な「道具」**です。

【Smart tool の使い方】

先生は、
“**賢い教具**”として、
指導に活用します。
子供たちは、
“**賢い文房具**”として、
学習に役立てます。

道具は、「どう使うか」「どう使えるか」がすべてです。例えば料理人は、自分で納得のいく包丁を選び、自分で研ぎ、腕を磨き続けて、最高の料理に挑みます。それが Smart tool 構想のイメージです。

本校では、目標の達成に向けたロードマップ、具体的な活用方法、様々な留意点等を一冊にまとめた「**教育の情報化ガイドブック**」を作成し(最終稿は1年後)、本校のビジョンを明確に示しました。

このガイドブックは、日々の教育実践を通して、様々な課題を解決していきながら随時更新していきます。現在進行中の実践事例等も多数掲載しています。詳しくは、[学校ホームページ](#)をご覧ください。

21 世紀にふさわしい学びのイノベーションの実現

次ページに、現在、そして近い未来の姿をまとめました。Smart tool を最大限に生かし、学校と家庭が一体となって、シームレスに学びや生活がつながります。「一斉指導による学び」「一人一人応じた学び」「教え合い学び合う協働的な学び」を推進し、子供たちが主体的に学習する「新たな学び」を創造してまいります。



1年生デジタル教科書 R3.5.21

1人1台端末と高速通信回線により、時間的・空間的制約を超え、双方向性が担保されることで、学校と家庭が円滑につながり、学びの連続性、生活の連続性が保障されます。FGSt構想は、子供たちが主体的に学習する「新たな学び」を創造します。

えいごであそぼう



ZOOMを使って、毎週日曜、本校OGの大学生と3・4年生の希望者が、やさしい英会話を楽しんでいます。

家庭deくじらーニング



くじらーニングは、授業の内容を放課後や家庭でも、連続して活用することができ、学びの連続性が生まれています。

オンライン学校公開



ZOOMを使って、学校と家庭をオンラインで結び、日常の授業や道徳公開、学校行事の様子を随時配信しています。

Fujimi Art Galley Web



Google Photos を使って、自分で撮影した作品をクラウドに保存し、互いに学び合う教材とともに、ご家庭でも閲覧できます。

アンプラグドプログラミング



身近な物事をテーマに、順序立てて考えたり、考えていることを可視化したり、物事を論理的に考える学習をします。

ビジュアルプログラミング



Scratch や VISCUIT の言語を使って、プロセスを組み合わせることで、動かし過程で、論理的思考や課題解決能力を育成します。

ストップモーション動画



パソコンクラブでは、プログラミングの他に、様々なアプリや動画を参考に、創造力を働かせながら楽しんでいます。

フィジカルプログラミング



組み立てたロボットに、プログラミングで命令を出し、目的に応じた一連の動きをさせ、よい社会づくりに生かします。

言語能力と同様、「学習の基盤となる資質・能力」である情報活用能力を育成し、ICT 機器を「Smart tool(賢い道具)」として使いこなして、各教科の学びを深めます。プログラミング教育では、プログラミング的思考を育成し、論理的な思考力を向上させます。

教員研修の充実



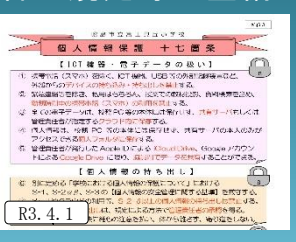
教育の情報化に向けて、ICT を活用した教員の指導力向上とともに効果的な教材開発や学習履歴の活用、指導体制を充実させています。

校務の情報化推進



校務用 PC、学習用 TB、多目的 iPad と、3種類の端末を使いこなして、情報の共有・一元化等、効率化を図っています。

管理規定等の整備



情報発信や個人情報の保護、管理・運用方針、児童の健康に関する留意事項等、校内規定を定め、法令等を遵守しています。

ICT環境の整備



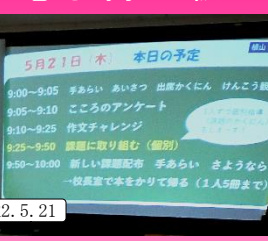
1年前はブラウン管 TV が全教室に鎮座。大型 TV、OHV、児童用端末、教員用 iPad、高速通信回線、デジタル教科書等、急速に整備しています。

情報の発信・受信



学校 HP やマチコミによる情報発信、メールによる欠席連絡やアンケート、オンラインにより双方向のコミュニケーションが実現。

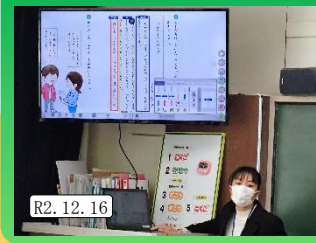
電子掲示板



GIGA スクールに登校した子供たちは、大型 TV で1日の予定を確認し、自分のタブレットで課題を受け取ったり、提出したりします。

登校前に、家から出欠連絡と健康記録・宿題等を提出します。登校したら、電子掲示板で今日の予定や課題を確認します。1人1台のタブレットで、短作文のテーマやコグトレを受け取り、作文チャレンジノートを書いたり朝の読書をしたり、1日の始まり。

指導用デジタル教科書



指導者用デジタル教科書を大型 TV に映して、文章を内容のまとまりごとに色分けしたりして動画を再生したりできます。

大型TVと実物投影機



大型 TV と実物投影機を使って手元を拡大することで、子供たちの視線を上げ、焦点化・イメージ化させ、理解を深めています。

オンライン児童集会



ZOOM を使って、体育館と教室をオンラインで結んで、双方向の「じゃんけん大会」「先生クイズ」等を楽しんでいます。

オンライン全校朝会



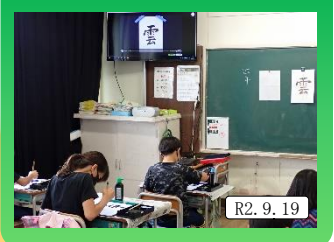
Google Meet を使って、校長室から、動画やプレゼンの画面を提示しながら、分かりやすいお話を心掛けています。

教科書のQRコード



教科書をめくると、QR コードが各所に付いています。QR コードを読み取り、コンテンツを活用することで、理解が深まります。

教科書連動コンテンツ



教科書に連動した動画を有効に活用することで、毛筆の筆づかいや構えまで、繰り返し視聴したり、スローにしたりします。

ふじみ F GIGA スクール G

Akishima City Fujimigaoka Elementary School

※ 写真は、令和2年度以降の本校の教育実践の実践です。

スマートツール構想

Smart City ** Smart Learning

(Teaching tools for teachers) (Stationery for children)

Since 2020

Global and Innovation Gateway for All

動きを比較する



撮影した動画をすぐその場で再生。課題を明確化しながら練習しています。前回の動きと重ねたり、並べたりもできます。

クラウド観察記録



Sky Menu を使って、画像や動画の記録・保護が容易となり、手書きのスケッチと併用することにより、学びが一層深まります。

ポジショニング



ポジショニングを使って、自分の思考を言葉で表現するとともに2次元グラフで可視化し、活発に意見交流しています。

思考を共有する



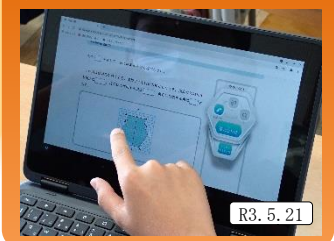
プロジェクターにノート等を投影。自分の考えや意見を発表し学び合うことで、思考力、判断力、表現力等を育成しています。

コグトレ



紙と鉛筆の代わりに、タブレットを活用して様々なコグトレをしています。写真の例は、形状位置関係を把握するトレーニングです。

授業deくじらーニング



1人1台になったことにより、学習履歴型ドリルコンテンツを使って、習熟の状況を確認しながら授業でも活用しています。

発表ノートを提出



発表ノートで課題の配布や提出ができ、画面上に手書きで線や文字を書き込んだり、画像を貼り付けたり、多様な活用をしています。

情報モラル教育



情報社会の一員として法の遵守や倫理とともに、ネット犯罪から身を守るなど、安全で適切な判断や行動が取れるようになります。

バーチャル社会科見学



昭島の水道「ネットDE見学」を、各自で閲覧。調べたことを付箋にまとめ、整理することで互いの着眼点を共有しました。

考え議論する



グループワークを活用し、複数の児童が同時に書き込めます。お互いの考えを共有して話し合う場が生まれます。

個別に動画視聴



自分の課題や進度に合わせて、教材動画により、製作手順やポイント等を確認しながら、効果的に技能を習得しています。

児童用デジタル教科書



1年生が児童用デジタル教科書(生活科)のページをめくったり、拡大したりしながら、興味深そうに閲覧していました。

授業では、先生がデジタル教科書や動画で分かりやすく説明。まずは、個に応じた課題や多様な資料を活用して、自力解決。SKYMENU Cloud や G-Suite を用いて、発表したり共有したり。複数の考えから議論、協働し、課題を解決していきます。

6月の生活目標

「みんなで富士見をよくしよう」

6月の保健目標

「毎日ハンカチを持ってきましたよう」

<6月の行事予定>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
	1 ふれあい月間(始)	2 体育集会	3 耳鼻科検診(全)	4 たてわり班活動	5	6
7 教育実習(始)	8	9 委員会活動	10 避難訓練 低学年遠足(弁当)	11 ふじみ寺子屋⑦	12 土曜補習(中止)	13
14 読書旬間(始)	15	16 ソフトボール投げ	17	18 ふじみ寺子屋⑧	19	20 緊急事態宣言 (終了予定)
21 水泳指導(始) 交通安全教室(12) (歩行者シミュレーター)	22 学校評議員会	23 クラブ活動	24	25 読書旬間(終) 4 時間授業 研究授業(3-2)	26	27
28	29	30 ふれあい月間(終) 委員会活動	7/1	2 教育実習(終) 保護者会(1,3,5)	3	4

※当初 6/25 に予定されていた「ふじみ寺子屋」は、研究授業があるため中止となりました。

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、**予定が変更になることがございます**。メールやホームページでお伝えしますので、ご確認よろしくお願いいたします。

水泳指導が始まります

昨年度できなかった水泳指導ですが、緊急事態宣言が明ける6月21日(月)より行う予定です。今年度は、感染症対策のため、学年ごとに取り組んでいきます。

本校では、全教職員で安全管理に努めていきますが、ご家庭でもお子さんの体調面の管理にご協力をよろしくお願いいたします。特に、十分な睡眠時間や、朝食をしっかりととることなど、元気な体で水泳の学習に取り組めるように家庭から送り出していただければと思います。詳しくはHPをご覧ください。

学校徴収金について

今年度、最初の教材費の引き落としが6月14日(月)に予定されております。先日、学年からお知らせした手紙を確認し、ご多用とは思いますが、11日(金)までにご入金をお願いいたします。

体力運動能力調査について

生涯スポーツと言われる昨今、自分の能力を知り、振り返るチャンスです。6月16日(水)に全学年ソフトボール投げを計測します。その他の種目(上体起こし・反復横とび・長座体前屈・50m走・握力・シャトルラン・立ち幅跳び)は学級単位で計測します。

測定の結果から自分の得意不得意を知り、得意な力はさらに伸ばし、不得意な力は少しでも高められるよう指導していきます。